

案内

インタラクティブ・ ティーチングアカデミー 2019

会場：東京大学本郷キャンパス（東京都文京区）

日時／内容：

[2019-3] 8月3日(土)、8月4日(日)
「学びを促す授業(模擬授業クリニック)」

[2019-4] 10月27日(日)、2020年2月15日(土)

「学びを促す評価(ルーブリックづくり)」

[2019-5] 12月15日(日)

「学びを促すコースデザイン(シラバスづくり)」

[2019-6] 2月29日(土)、3月1日(日)
「学びを促す授業(模擬授業クリニック)」

※2019-5以外は2日間のプログラムの
ため、原則として両日参加

※2019-3と2019-6は同じ内容、詳細は
下記ホームページより

講師：栗田佳代子(東京大学大学院総合
教育研究センター准教授)、吉田壘(同特任
講師)、関戸大(同特任研究員)／仙台高専
准教授、中村長史(同特任研究員)

対象：高等教育機関教職員、大学院生、
PD(ポストドク)、初等中等教育機関教職員
など

参加費：全5回4万円、各回1万円、大
学院生、PD(職業のある人を除く)無料

申込：下記申込フォームより、必要事項
を記入して送信

<https://forms.gle/HAmJEb52KVhZfQCP9>

問い合わせ先：件名を「IT2019」にして、
下記に送信

E-mail: [interactivet@tree.ep.u-tokyo.
ac.jp](mailto:interactivet@tree.ep.u-tokyo.ac.jp)

URL: [https://www.utokyofd.com/
archives/3691/](https://www.utokyofd.com/archives/3691/)

案内

日本協同教育学会認定 ワークショップ

■ベーシック(初級)

日時／会場／講師：

8月17日(土)～18日(日)／比治山大学
(広島市東区)／安永悟、須藤文

8月24日(土)～25日(日)／南山大学
(名古屋市昭和区)／和田珠実、石田裕久

8月31日(土)～9月1日(日)／湘芸学

園浦添看護学校(沖縄県浦添市)／安永
悟、須藤文

内容：協同学習の考え方／協同学習とグ
ループ学習／協同と競争／互恵的な協力
関係づくり／グループの学びに対する個
人の責任

■アドバンス(中級)

日時／会場：

11月9日(土)～10日(日)／南山大学
(名古屋市昭和区)／長濱文与、石田裕久

内容：協同学習の考え方／協同学習と評
価／協同のための社会的技能／学習者の
自立と協同学習

※アドバンス(中級)は原則としてベー
シック(初級)を修了していること

【共通】

参加費：(初参加)会員8000円、一般1
万2000円、(リピーター参加)会員6000円、
一般9000円

※ワークショップ1日目の受付で支払う

申込方法：下記ホームページのスケ
ジュール欄の申込フォームより

問い合わせ先：日本協同教育学会本部事
務局

〒192-8577 東京都八王子市丹木町
1-236

創価大学教育学部 舟生日出男 研究室内

E-mail: office@jasce.jp

URL: [https://jasce.jp/1031workshop.
php](https://jasce.jp/1031workshop.php)

案内

日本家族計画協会 指導者向けセミナー・研修会

■第2～4回 切れ目のない妊娠・出 産・育児支援のためのセミナー

周産期のメンタルヘルスから児童虐待防
止につなげる

[第2回(大阪)]

日時：8月24日(土)

会場：エル・おおさか6階大会議室(大
阪市中央区)

受付締切：8月19日(月)

[第3回(広島)]

日時：9月28日(土)

会場：カンファレンス21 4階ホールC
(広島市中区)

受付締切：9月19日(木)

[第4回(福岡)]

日時：11月2日(土)

会場：リファレンス駅東ビル5階V-1

(福岡市博多区)

受付締切：10月28日(月)

【共通】

プログラム：①「健やか親子21(第2次)
『妊娠期からの児童虐待防止対策』とは」
山縣然太郎(山梨大学大学院総合研究部
社会医学講座教授、厚生労働省「健やか
親子21」検討会委員)／②「周産期メン
タルヘルス—ハイリスク妊婦への対応」鈴
木利人(順天堂大学医学部附属順天堂越
谷病院メンタルクリニック、大学院医学
研究科精神・行動科学分野教授、日本周
産期メンタルヘルス学会理事)／③「児童
虐待と他機関連携」仙田昌義(地方独立行
政法人総合病院国保旭中央病院小児科部
長、日本小児科学会子ども死亡登録検
証委員会副委員長、日本子ども虐待防止
学会代議員)

対象：切れ目のない支援に関わるすべ
ての人(例：保健師、助産師、医師、ソー
シャルワーカー、保育士、行政の子育て
世代包括支援センター担当者など)

受講料：各1万5000円(税別)

定員：各100名

■メンタルヘルス対策として職場環境改 善に取り組む保健師養成セミナー

日時：10月6日(日)

会場：保健会館新館地下1階多目的ホー
ル(東京都新宿区)

定員：25名

※最少催行人数6名

受講料：1万8000円(税別)

対象：保健師(他資格者は問い合わせ)

プログラム：講義①「職場環境改善とし
てのメンタルヘルス対策」／②「管理監督
者を対象とした研修会運営の実践」／グ
ループ分け／メンタルヘルス事例検討の
実際／発表・解説／確認テストについて
／まとめ

講師：巽あさみ(浜松医科大学医学部看
護学科地域看護学講座教授)

【共通】

申込方法：下記のホームページより

※まず、ホームページよりWEB会員登録
をし、ID、パスワードを取得すること

問い合わせ先：日本家族計画協会 研修
担当

〒162-0843 東京都新宿区市谷田町
1-10 保健会館新館

TEL: 03-3269-4785

FAX: 03-3267-2658

URL: <https://www.jfpa.or.jp/seminar/>

案内

2019 年度京都橘大学 看護リカレント講座

日時：7月2日(火)，8月6日(火)，9月3日(火)，10月1日(火)，11月5日(火) 各回 18:10～19:30

会場：キャンパスプラザ京都(京都市下京区)

テーマ：高めよう実践力！—看護実践の中で直面するジレンマへの対応

内容：

【第1回(7/2)】「看護職にとっての倫理とは」梶谷佳子(京都橘大学看護学部教授)

【第2回(8/6)】「病院現場で生じるジレンマPART1」鹿島秀明(医誠会病院，急性重症患者看護専門看護師)，光岡由紀子(滋賀医科大学医学部附属病院，リエゾン精神看護専門看護師)

【第3回(9/3)】「病院現場で生じるジレンマPART2」藤野崇(近畿大学医学部附属病院，家族支援専門看護師)，前田一枝(京都市立病院，母性看護専門看護師)

【第4回(10/1)】「地域医療現場で生じるジレンマ」谷口智恵己(よつば訪問看護ステーション所長)，向美保(看護小規模多機能型居宅介護友愛の家ヴォーリズ管理者)

【第5回(11/5)】「緩和ケアに関する倫理的課題」田村恵子(京都大学大学院医学研究科教授)

対象：看護職者，介護職者，医療関係者(学生可)

申込方法：下記ホームページの申込フォームまたは，電話，FAX，E-mailで受付。「看護リカレント講座」と明記の上，①受講希望日，②氏名(漢字・ふりがな)，③住所，④電話番号，⑤E-mailアドレス，⑥勤務先を記入の上申し込む

定員：各回 100 名(先着順)

受講料：各回 1000 円，5 回一括の場合 4000 円(いずれも税込)

問い合わせ・申込先：京都橘大学エクステンションセンター(学術振興課)
〒607-8175 京都市山科区大宅山田町34

TEL：075-574-4186(直通)

FAX：075-574-4149

E-mail：aca-ext@tachibana-u.ac.jp

URL：https://www.tachibana-u.ac.jp/

research_area/recurrent/2019/03/2019-8.html

案内

第25回日本看護診断学会 学術大会

日時：7月6日(土)～7日(日)

会場：名古屋国際会議場(名古屋市中熱田区)

テーマ：ことばで示す看護のかたち

プログラム：会長講演「ことばで示す，看護のかたち」本田育美(名古屋大学大学院医学系研究科)／特別講演Ⅰ「看護の成り立ちを言葉にする——現象学からのアプローチ」榊原哲也(東京大学大学院人文社会系研究科教授)／特別講演Ⅱ「ことばが相手に届かない」飯間浩明(国語辞典編集者，『三省堂国語辞典』編集委員)／教育講演「看護実践の質を高める『省察的事例研究法』のあり方」黒江ゆり子(岐阜県立看護大学)／第25回大会記念企画「看護診断：黎明期から今，そしてこれから」草刈淳子(愛知県立大学名誉教授)／シンポジウムⅠ「看護のかたちを，伝える，共有する——臨床現場で紡ぎ出されることば」：1)「クリティカルケア看護のかたちを，伝えることば」丸谷幸子(名古屋市中大学病院)，2)「看護のかたちを，伝える，共有する——がん看護領域の臨床現場で紡ぎだされることば」荻谷三月(岐阜大学医学部附属病院)，3)「重篤な疾患と共に生きる子ども・家族からのメッセージを分かち合うということ」品川陽子(大分県立病院)／シンポジウムⅡ「看護のかたちを，伝え，活用する」：1)「電子カルテ時代の看護記録とクリニカルパス——効率的に残そう，看護のかたち」船田千秋(名古屋大学医学部附属病院メディカルITセンター)，2)「情報共有のための看護過程支援システム」五十嵐行江(福井大学医学部附属病院看護部)，3)「産業看護学体系化に向けた活動——集団・組織を看護するための産業看護アセスメント・看護診断の開発」伊藤美千代(東京医療保健大学千葉看護学部看護学科，日本産業看護学会産業看護学体系化検討委員会)／教育サロン「看護過程で何を教えるのか」三上れつ(中部大学生命健康科学部保健看護学科)／教育セミナーⅠ「看護診断の教え方」滝島紀子(川崎市立看護短期大学)／

教育セミナーⅡ「アセスメント」で何だろう？ ゲームでつかむコツとポイント」村田節子(福岡看護大学)／教育セミナーⅢ「概念分析の分析方法——Walker and Avantの方法論に焦点を当てて」永田明(長崎大学生命医科学域保健学系)／ポケットセミナーⅠ「便秘の診断を再考する」伊東美佐江(山口大学大学院医学系研究科)／ポケットセミナーⅡ「コルカバの安楽理論の理解からつなぐ，看護診断・成果・介入」大山祐介(長崎大学生命医科学域保健学系)／ポケットセミナーⅢ「レジリエンス障害の理論と背景」高野幸子(昭和大学保健医療学部)，安保敏枝(東京都立南多摩看護専門学校)／ポケットセミナーⅣ「自己知覚——障害をもつ人の適応の過程で生じる問題について考える」石川ふみよ(上智大学総合人間科学部看護学科)／ポケットセミナーⅤ「日本における看護診断“死の不安”の活用状況」下舞紀美代(関西看護医療大学看護学部)／ポケットセミナーⅥ「アドバンス・ケア・プランニングをつなぐ自己概念促進準備状態」の可能性」吉岡さおり(京都府立医科大学)／ポケットセミナーⅦ「看護診断：意思決定葛藤」ってなんだ？」佐藤正美(東京慈恵会医科大学)

参加費：(事前登録)会員 1 万円，非会員 1 万 2000 円，(当日登録)会員 1 万 1000 円，非会員 1 万 3000 円，学生 3000 円，懇親会 5000 円

問い合わせ先：第25回日本看護診断学会学術大会運営事務局

〒451-0075 名古屋市中区康生通2-26 株式会社オフィス・テイクワン内

TEL:052-508-8510

FAX:052-508-8540

E-mail:jsnd25@cs-oto.com

URL:http://www.cs-oto.com/jsnd25/index.html

案内

日本看護学教育学会 第29回学術集会

日時：8月3日(土)～4日(日)

会場：国立京都国際会館(京都市左京区)

テーマ：未来の看護学教育を描く——ともに創出するカリキュラム

プログラム：会長講演「未来の看護学教育を描く」任和子(京都大学大学院医学研究科)／特別講演「ゴリラと学ぶ」山極寿

一(京都大学総長)／教育講演1「看護の実践力を育てるカリキュラム設計——パフォーマンス評価をどう活かすか」西岡加名恵(京都大学大学院教育学研究科)／教育講演2「京都花街に学ぶ人材育成」西尾久美子(京都女子大学)／教育講演3「看護教育への提言——『賢い患者』の視点から」山口育子(NPO 法人ささえあい医療人権センター COML)／シンポジウム1「未来の看護学教育を描く——カリキュラムを開発する」吉田文子(佐久大学), 大塚真理子(宮城大学), 水方智子(パナソニック健康保険組合立松下看護専門学校)／シンポジウム2「未来を担う人材育成」高松満里(市立福知山市民病院), 川上ちひろ(岐阜大学医学教育開発研究センター), 安酸史子(関西医科大学)／市民公開講座「バカボンパパに学ぶ苦悩の人間学」佐藤泰子(京都大学大学院)

参加費：(事前登録)会員1万1000円, 非会員1万3000円, (当日登録)会員1万2000円, 非会員1万4000円, 学生4000円, 懇親会7000円

問い合わせ先：京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻内 学術集会事務局

〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町53

TEL:075-751-3946

URL: <http://procomu.jp/jane2019/index.html>

案内

臨床実践の現象学会 第5回学術大会

日時：8月10日(土)

会場：東北医科薬科大学小松島キャンパス(仙台市青葉区)

テーマ：死生の語りの現象学

プログラム：「移行期における精神科療養病棟で暮らす人々の経験——60年間入院生活を送るAさんの日常に注目して」石田絵美子(神戸市看護大学)／「生活とは何か——東日本大震災から考える, 普段は見知らぬものの存在が際立つとき」奥堀亜紀子(大阪大学)／「精神科に通っているAさんの『自分』と病気」小林道太郎(大阪医科大学), 坂井志織(首都大学東京)／「STA(Soft Touching Assistance)による, 自閉症当事者との

交流」辻明典(福島県立相馬支援学校)／「実践に活かす現象学」野口綾子(京都府立医科大学付属病院)／特別企画(大ラウンドテーブルディスカッション)「死生を語る」田代志門(東北大学), 福島裕子(岩手県立大学)

参加費：(事前登録)1500円, (当日参加)2000円, 懇親会5000円

事前登録締切(申込および入金)：7月31日(水)

申込：下記申込フォームより, 必要事項を記入して送信

<https://clinicalphenomenol.wixsite.com/conference2019/blank-5>

問い合わせ先：大会事務局

E-mail: clinical.phenomenology@gmail.com

案内

日本看護研究学会 第45回学術集会

日時：8月20日(火)～21日(水)

会場：大阪国際会議場(大阪市北区)

テーマ：研究成果をためるつかうひろげる——社会に評価される看護力

プログラム：会長講演「研究成果をためるつかうひろげる」泊祐子(大阪医科大学看護学部教授)／特別講演「質的研究の構築と発展——理論から実践へ」鯨岡俊(京都大学名誉教授)／基調講演「ケアの科学と政策」広井良典(京都大学こころの未来研究センター教授)／教育講演1「臨床研究データの集積と活用法——Research Electronic Data Capture(REDCap)」新谷歩(大阪市立大学大学院医学研究科教授)／教育講演2「産官学連携により研究成果をつくり, つかい, ひろげるために」江川隆子(関西看護医療大学学長)／教育講演3「看護ガイドラインの基盤となる研究成果の活用と構築」神田清子(群馬大学大学院保健学研究科教授)／シンポジウム1「社会にひろげる看護の成果・知恵・経験」三輪恭子(よどきり医療と介護のまちづくり取締役), 多田真寿美(ナースあい代表取締役), 宇都宮宏子(在宅ケア移行支援研究所宇都宮宏子オフィス代表)／シンポジウム2「診療報酬につながる研究成果の示し方・つかい方」箕浦洋子(兵庫県立尼崎総合医療センター副院長), 渡邊真理(横浜市立大学医学部教授), 叶谷由佳(横浜市立大学医学部教

授)

参加費：(当日参加)会員1万2000円, 非会員1万4000円, 学生3000円(抄録なし), 懇親会5000円

問い合わせ先：大阪医科大学看護学部内学術集会事務局

〒569-0095 大阪府高槻市八丁西町7番6号

E-mail: jsnr45@osaka-med.ac.jp

URL: <http://jsnr45-2019.umin.jp/index.html>

案内

日本混合研究法学会 第5回年次大会 2019 MMIRA アジア地域 会議

日時：9月14日(土)～16日(月)

会場：静岡文化芸術大学(浜松市中区)

テーマ：Mixed Methods Research for understanding and accommodating the world of complexity

プログラム：「基調講演」Dr. Elizabeth Creamer (President of MMIRA, Professor Emerita of Virginia Tech)／「特別講演1」Dr. Cheryl Poth (University of Alberta, Past President of MMIRA)／「特別講演2」Dr. Christine Davis (University of North Carolina at Charlotte)

参加費：

[大会] (一般) 会員1万5000円, 非会員2万5000円, (学生) 会員7000円, 非会員1万5000円, (大会スカラーシップ受賞者) 無料

[ワークショップ] (一般) 5000円, (学生) 会員3000円, 非会員5000円, (大会スカラーシップ受賞者) 3000円

[懇親会] 5000円

問い合わせ先：国際混合研究法学会アジア地域会議, 第5回日本混合研究法学会年次大会大会事務局

E-mail: jsmmr2019@gmail.com

URL: <http://www.jsmmr.org/conference/jsmmr2019/jpn>

案内

日本遺伝看護学会 第18回学術大会

日時：9月28日(土)～29日(日)

information

会場：東京医科歯科大学鈴木章夫記念講堂他(東京都文京区)

テーマ：「あなたの医療」をつなげるささえる遺伝看護

プログラム：大会会長講演「あなたの医療をつなげる ささえる ケアとは」小笹由香(東京医科歯科大学医学部附属病院看護師長)／シンポジウム「あなたの医療 ささえる つなげる」鈴木信行(患医ねっと代表)，辻恵子(慶應義塾大学看護医療学部・助産師)，主原翠(千葉県立がんセンター・認定遺伝カウンセラー)／ミニレクチャー「遺伝とつながる各領域 ささえるケア」辻美千子(東京医科歯科大学大学院顎顔面矯正学分野・矯正歯科医師)，申于定(上智大学総合人間科学部看護学科・難病看護研究者)，樋口信子(東

京医科歯科大学医学部附属病院・乳がん看護認定看護師)，有川淑恵(東京医科歯科大学医学部附属病院・不妊症看護認定看護師)／最新トピックスレポート「ゲノム医療 つなげる ささえる」蓮岡佳代子(岡山大学病院・がん看護専門看護師)，横堀潤子(東京医科歯科大学医学部附属病院がんゲノム診療科・CRC)，大川恵(聖路加国際病院・遺伝看護専門看護師)／教育講演「あなたをささえる 医療情報のつたえ方」前村聡(日本経済新聞社)／市民公開講座「臨床をささえる研究」とつながる臨床」三木義男(東京医科歯科大学難治疾患研究所)，吉本賢隆(よしもとプレストクリニック)，山内深紗子(朝日新聞社)

参加費：(事前申込)会員 7000 円，非会

員 9000 円，医療系学部学生無料(抄録なし)，(当日参加)会員 9000 円，非会員 1 万円，大学院生 3000 円，医療系学部学生無料(抄録なし)

※会員は 8 月 1 日までに日本遺伝看護学会事務局に入会申請し，会費を納入した人に限る

事前申込締切：8 月 9 日まで

※詳細は下記ホームページより

問い合わせ先：東京医科歯科大学医学部附属病院臨床試験管理センター内 第 18 回日本遺伝看護学会学術大会事務局
〒113-8510 東京都文京区湯島 1-5-45
Email: geneticnursing2019@gmail.com
URL: http://idenkango.com/05/05_1/18.html